

株式会社大阪取引所の J-GATE3.0 稼働に伴う取引制度の見直し等に係る  
先物・オプション取引識別コード仕様の一部改正について

2021年8月30日  
証券コード協議会

## I. 趣旨

当協議会は、先物・オプション取引識別コード仕様の一部改正を行い、2021年9月21日から施行します（詳細につきましては、添付の改正内容及び新旧対照表をご参照ください。）。

今回の改正は、株式会社大阪取引所のJ-GATE3.0稼働に伴う取引制度の見直し等を踏まえ、所要の改正を行うことによるものです。

## II. 改正概要

### 1. 国債証券先物オプション取引の先物・オプション取引識別コードの設定ルールの変更

国債証券先物オプション取引の権利行使価格の刻みが25銭刻みに見直されることに伴い、同取引の先物・オプション取引識別コードにおける権利行使価格等の指数化は、権利行使価格を0.25で除した商の下2けたをコード化します。

### 2. 指数先物取引におけるフレックス限月取引のコードの追加

指数先物取引におけるフレックス限月取引の証券コードを追加します。

### 3. 先物・オプション取引識別コードにおける限月の月数コードの設定ルールの変更

先物・オプション取引識別コードにおける限月の月数コードについて、最大で72まで設定できることとします。

### 4. その他

その他所要の改正を行います。

(備考)

・先物・オプション取引識別コード仕様「II 割当方法（フレックス限月取引を除く。）」

・先物・オプション取引識別コード仕様「IV フレックス限月取引の割当方法」

・先物・オプション取引識別コード仕様「II 割当方法（フレックス限月取引を除く。）」

## III. 施行日

- ・ 2021年9月21日から施行します。
- ・ オプション取引（長期国債標準物）の権利行使価格等の指数化方法の変更については、2021年9月20日以前に設定された銘柄には遡及して適用せず、2021年9月21日以後に設定される銘柄より順次適用します。

以上

## 先物・オプション取引識別コード仕様

(改定) 2008.4 2008.11 2010.3 2011.10 2013.11 2014.3 2014.11 2015.11  
 2016.3 2017.3 2017.5 2018.2 2018.6 2018.9 2019.8 2020.12  
 2021.9

## I 構成（フレックス限月取引を除く。）

①	②	③	④	⑤
特殊取引	プット／コール 現先区分	限 月	権利行使価格等	対象指数等
1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

## II 割当方法（フレックス限月取引を除く。）

①②：取引種別

①：「1」とし特殊取引（先物、オプション取引）を示す。

②：先物、オプション取引の別、及び、オプション取引である場合のプット、コールの別と現物、先物を識別し、次のとおりとする。

(コード)

プットオプション取引（先物）	1 及び 5
コールオプション取引（先物）	2 及び 7
プットオプション取引（現物）	3 及び 8
コールオプション取引（現物）	4 及び 9
先物取引	6

(注) 1. 上記コードのうち、5、7、8 及び 9 は、株価指数オプション取引及び国債証券先物オプション取引等において新たな銘柄(権利行使価格)が設定される場合で、かつ同一限月内で、権利行使価格を表すコードに既に同じコードが設定されている場合に使用する。

2. 金先物オプションは、プット／コールオプション（現物）のコードを使用する。

③：限月

上1けた：10年サイクルの数字1けたで限月の年を示す。

(例)	(コード)	(コード)	(コード)
2021 年	6	2025 年	0
2022	7	2026	1
2023	8	2027	2
2024	9	2028	3
		2029 年	4
		2030	5
		2031	6
		2032	7

下2けた：限月の月を示し、月数を使用する。

(例)	(コード)
3月	03
12月	12

- (注) 1. 先物取引に係る限月間スプレッド取引については、直近の限月取引の限月を示す。
2. 株価指数オプション取引及び国債証券先物オプション取引等において新たな銘柄(権利行使価格)が設定される場合で、かつ、同一限月内で、「プット/コール、現先区分を表すコード」及び「権利行使価格を表すコード」にて既に同じコードが設定されている場合、限月の下2けたは若い番号から優先して次の月数コードを使用する。この場合、プット/コールオプション取引(先物)のコードは1及び2から使用し、プット/コールオプション取引(現物)のコードは、3及び4から使用する。

(例)	月数コード				
1月	13	25	37	49	61
2月	14	26	38	50	62
3月	15	27	39	51	63
12月	24	36	48	60	72

3. 日経平均株価を対象とした株価指数オプション取引において各週の金曜日(第二金曜日を除く)の前営業日を取引最終日とする限月取引(以下、「週次設定限月取引」という。)については、各年の第1週(1月第1週)の金曜日の前営業日を取引最終日とする週次設定限月取引を「40」とし、その後は週次設定限月取引(第二金曜日の前営業日を取引最終日とする限月取引(以下、「従来限月取引」という。))を除く)を設定する都度、1ずつ加算する。

(例)	
1月第1週	40
1月第2週	— (従来限月取引が設定されているため設定しない)
1月第3週	41

4. 限日取引については、「999」固定とする。

#### ④：権利行使価格等

##### イ オプション取引

権利行使価格を次のとおり2けたに指数化する。

ただし、「長期国債標準物」は権利行使価格を0.25で除した商の下2けたをコード化し、「金先物」は権利行使価格を25で除した商の下2けたをコード化する。

(例)		(コード)
長期国債標準物	120円	80 (刻み幅 0.25 の場合)
東証株価指数 (TOPIX)	1575	57 (刻み幅 25 の場合)
日経平均株価	8250円	82 (刻み幅 250 又は 125 の場合)
JPX 日経インデックス 400	14000	40 (刻み幅 500 又は 250 の場合)
金先物	4600円	84 (刻み幅 50 の場合)

##### ロ 先物取引

「00」とする。

ただし、先物取引に係る限月間スプレッド取引については、取引最終日が後に到来する限月取引を示し、「01」から「04」まで、直近の限月取引と期の近いものから連番に付す。

⑤：対象指数等（取引対象となる証券又は権利等）を示し、別紙のとおりとする。

(例) ・東証株価指数（T O P I X）先物限月間スプレッド取引

直近の限月取引 2010年12月限月

その他の限月取引 2011年3月限月

1 6 512 01 05

・長期国債標準物先物取引 2004年9月限月

1 6 909 00 01

・東証株価指数（現物）コールオプション取引

（T O P I X） 1225ポイント

2005年3月限月

1 4 003 22 05

### Ⅲ フレックス限月取引の構成

①	②	③	④
フレックス区分	プット／コール 最終決済区分	限月・権利行使価格	対象指数等
□	□	□□□□□	□□

### Ⅳ フレックス限月取引の割当方法

①：フレックス区分として「7」を使用する。ただし、②、③及び④の組み合わせが既存銘柄と重複する場合には、「8」、「9」の順に割り当てる。

②：プット／コール最終決済区分については、次のとおりとする。

イ オプション取引

(コード)

SQ型プットオプション取引	1
SQ型コールオプション取引	2
終値型プットオプション取引	3
終値型コールオプション取引	4

ロ 先物取引

(コード)

SQ型	1及び2
終値型	3及び4

(注) 「2」及び「4」は、①、③及び④の組み合わせが既存銘柄と重複する場合に、フレックス区分における「8」及び「9」に優先して使用する。

- ③： 限月・権利行使価格については、設定順に「00001」から「99999」まで昇順に割り当てる。
- ④： 対象指数コード等については別に定める。

#### 付則

1. ③限月の注2（月数コード）を追加した改正規定は、2008年4月1日から施行する。
2. 対象指数等を追加（ミニ長期国債標準物）した改正規定は、2008年11月5日から施行する。
3. 対象指数等を追加（TOPIX 配当指数等）した改正規定は、2010年3月23日から施行する。
4. 対象指数等を追加（ダウ・ジョーンズ工業株平均株価）した改正規定は、2011年10月3日から施行する。
5. 対象指数等を追加（日経平均ボラティリティー・インデックス）した改正規定は、2011年10月25日から施行する。
6. 対象指数等を追加（CNX Nifty 指数）した改正規定は、2013年11月25日から施行する。
7. 対象指数等を追加（JPX日経インデックス 400）した改正規定は、2014年3月25日から施行する。
8. 限月の設定方法の注3及び対象指数等（日経平均株価（Weekly オプション））を追加した改正規定は、2014年11月10日から施行する。
9. 対象指数等を追加（東証マザーズ株価指数等）および対象指数等の名称を変更（Nifty 50）した改正規定は、2015年11月27日から施行する。
10. 年の表記を西暦に統一した（2015年11月27日）。
11. プット／コール現先区分を表すコードの注2の追加、限月の設定方法の注4の追加、オプションの権利行使価格等の指数化方法の追加及び記載形式の変更（対象指数等の別紙化）をした改正規定は、2016年3月25日から施行する。
12. 対象指数等を追加（白金限日）した改正規定は、2017年3月17日から施行する。
13. 対象指数等を追加（東京ローリー軽油（現金決済）等）した改正規定は、2017年5月8日から施行する。
14. 先物、オプション取引のプット・コールの別等に係る改正規定は、2018年2月13日から施行する。ただし、Ⅲ及びⅣのフレックス限月取引に係る改正規定は、2018年6月25日から施行する。
15. 対象指数等を追加（ゴム（TSR20））した改正規定は、2018年9月3日から施行する。
16. 対象指数等を追加（西エリア・ベースロード電力等）した改正規定は、2019年8月23日から施行する。
17. 対象指数等を追加（CME原油等指数）した改正規定は、2020年12月14日から施行する。
18. 限月設定方法の注2（月数コード）及びオプション取引（長期国債標準物）の権利行使価格等の指数化方法の変更並びにフレックス限月取引（先物）の追加（対象指数等の追加を含む。）に係る改正規定は、2021年9月21日から施行する。なお、オプション取引（長期国債標準物）の権利行使価格等の指数化方法の変更については、2021年9月20日以前に設定された銘柄には遡及して適用せず、2021年9月21日以後に設定される銘柄より順次適用する。

## 別紙 対象指数等コード一覧

対象指数等	コード
長期国債標準物	01
超長期国債標準物	02
中期国債標準物	04
東証株価指数(TOPIX)	05
ミニ東証株価指数(TOPIX)	06
ミニ長期国債標準物	07
TOPIX配当指数	08
東証マザーズ株価指数	11
日経平均ボラティリティ・インデックス(日経平均VI)	15
日経株価指数300(日経300)	16
日経平均・配当指数	17
日経平均株価(日経225)	18
日経平均株価(ミニ日経225)	19
日経平均株価(Weeklyオプション)	20
JPX日経インデックス400	22
オプション25株価指数(オプション25)	25
東証銀行業株価指数	32
東証株価指数(TOPIX)(フレックス先物)	40
日経平均株価(日経225)(フレックス先物)	41
JPX日経インデックス400(フレックス先物)	42
東証銀行業株価指数(フレックス先物)	43
東証REIT指数(フレックス先物)	44
日経平均トータルリターン・インデックス(フレックス先物)	45
東証株価指数(TOPIX)(フレックス・オプション)	50
日経平均株価(日経225)(フレックス・オプション)	51
JPX日経インデックス400(フレックス・オプション)	52
東証銀行業株価指数(フレックス・オプション)	53
東証REIT指数(フレックス・オプション)	54
TOPIX Core30指数	63
TOPIX Core30配当指数	64
東証REIT指数	69
ダウ・ジョーンズ工業株平均株価(ダウ平均)	73
Nifty50	74
MSCI Japan先物取引	75
ラッセル野村プライムインデックス	76
台湾証券取引所 発行量加権指数(台湾加権指数)	78
FTSE中国50インデックス	79
金標準	A0
金ミニ	A1
金限日	A2
銀	A3
白金標準	A4
白金ミニ	A5
パラジウム	A6
原油	A7
ガソリン	A8

対象指数等	コード
灯油	A9
軽油	AA
中京ガソリン	AB
中京灯油	AC
とうもろこし	AG
一般大豆	AH
小豆	AJ
ゴム(RSS3)	AK
白金限日	AL
ゴム(TSR20)	AM
東京ローリー軽油(現金決済)	AN
東京バージガソリン(現金決済)	AS
東京バージ灯油(現金決済)	AT
東京バージ軽油(現金決済)	AV
東京ローリーガソリン(現金決済)	AW
東京ローリー灯油(現金決済)	AX
CME原油等指数	AZ
西エリア・ベースロード電力	B1
西エリア・日中ロード電力	B2
東エリア・ベースロード電力	B3
東エリア・日中ロード電力	B4

株式会社大阪取引所の J-GATE3.0 稼働に伴う取引制度の見直し等に係る  
先物・オプション取引識別コード仕様の一部改正新旧対照表

目 次

	(ページ)
1. 先物・オプション取引識別コード仕様の一部改正新旧対照表 . . . . .	1



先物・オプション取引識別コード仕様の一部改正新旧対照表

新	旧
<p>Ⅱ 割当方法（フレックス限月取引を除く。）</p> <p>①②：取引種別</p> <p>①：・②：（略）</p> <p>③：限月</p> <p>上1けた：10年サイクルの数字1けたで限月の年を示す。</p> <p>(例) (コード)</p> <p>2021年 6</p> <p>2022年 7</p> <p>2023年 8</p> <p>2024年 9</p> <p>2025年 0</p> <p>2026年 1</p> <p>2027年 2</p> <p>2028年 3</p> <p>2029年 4</p> <p>2030年 5</p> <p>2031年 6</p> <p>2032年 7</p> <p>下2けた：（略）</p> <p>(注) 1. (略)</p> <p>2. 株価指数オプション取引及び国債証券先物オプション取引等において新たな銘柄(権利行使価格)が設定される場合で、かつ、同一限月内で、「プット/コール、現先区分を表すコード」及び「権利行使価格を表すコード」にて既に同じコードが設定されている場合、限月の下2けたは<u>若い番号から優先して次の月数コード</u>を使用する。この場合、プット/コールオプション取引(先物)のコードは1及び2から使用し、プット/コールオプション取引(現物)のコードは、3及び4から使用する。</p> <p>(例) 月数コード</p> <p>1月 13 <u>25</u> <u>37</u> <u>49</u> <u>61</u></p> <p>2月 14 <u>26</u> <u>38</u> <u>50</u> <u>62</u></p> <p>3月 15 <u>27</u> <u>39</u> <u>51</u> <u>63</u></p> <p>1 2月 24 <u>36</u> <u>48</u> <u>60</u> <u>72</u></p> <p>3.・4. (略)</p> <p>④：権利行使価格等</p> <p>イ オプション取引</p> <p>権利行使価格を次のとおり2けたに指数化</p>	<p>Ⅱ 割当方法（フレックス限月取引を除く。）</p> <p>①②：取引種別</p> <p>①：・②：（略）</p> <p>③：限月</p> <p>上1けた：10年サイクルの数字1けたで限月の年を示す。</p> <p>(例) (コード)</p> <p>2011年 6</p> <p>2012年 7</p> <p>2013年 8</p> <p>2014年 9</p> <p>2015年 0</p> <p>2016年 1</p> <p>2017年 2</p> <p>2018年 3</p> <p>2019年 4</p> <p>2020年 5</p> <p>2021年 6</p> <p>2022年 7</p> <p>下2けた：（略）</p> <p>(注) 1. (略)</p> <p>2. 株価指数オプション取引及び国債証券先物オプション取引等において新たな銘柄(権利行使価格)が設定される場合で、かつ、同一限月内で、「プット/コール、現先区分を表すコード」及び「権利行使価格を表すコード」にて既に同じコードが設定されている場合、限月の下2けたは<u>次の月数コード</u>を使用する。この場合、プット/コールオプション取引(先物)のコードは1及び2から使用し、プット/コールオプション取引(現物)のコードは、3及び4から使用する。</p> <p>(例) 月数コード</p> <p>1月 13</p> <p>2月 14</p> <p>3月 15</p> <p>1 2月 24</p> <p>3.・4. (略)</p> <p>④：権利行使価格等</p> <p>イ オプション取引</p> <p>権利行使価格を次のとおり2けたに指数化</p>

<p>する。 ただし、「長期国債標準物」は権利行使価格を<u>0.25</u>で除した商の下2けたをコード化し、「金先物」は権利行使価格を25で除した商の下2けたをコード化する。</p> <p>(例) (コード)</p> <p>長期国債標 120円 準物 <u>80</u> (刻み幅 <u>0.25</u> の場合)</p> <p>東証株価指 1575 数 (TOP IX) <u>57</u> (刻み幅 <u>25</u> の場合)</p> <p>日経平均株 8250円 価 <u>82</u> (刻み幅 <u>250</u> 又は <u>125</u> の場合)</p> <p>JPX 日経 14000 インデックス 400 <u>40</u> (刻み幅 <u>500</u> 又は <u>250</u> の場合)</p> <p>金先物 4600円 <u>84</u> (刻み幅 <u>50</u> の場合)</p> <p>ロ 先物取引 (略)</p> <p>Ⅲ フレックス限月取引の構成 (略)</p> <p>Ⅳ フレックス限月取引の割当方法 (略)</p> <p>①: (略)</p> <p>②: プット/コール最終決済区分については、次のとおりとする。</p> <p>イ <u>オプション取引</u> (コード)</p> <p>SQ型プットオプション取引 1</p> <p>SQ型コールオプション取引 2</p> <p>終値型プットオプション取引 3</p> <p>終値型コールオプション取引 4</p> <p>ロ <u>先物取引</u> (コード)</p> <p><u>SQ型</u> 1及び2</p> <p><u>終値型</u> 3及び4</p> <p>(注)「2」及び「4」は、①、③及び④の組み合わせが既存銘柄と重複する場合に、フレックス区分における「8」及び「9」に優先して使用する。</p>	<p>する。 ただし、「長期国債標準物」は権利行使価格を<u>0.5</u>で除した商の下2けたをコード化し、「金先物」は権利行使価格を25で除した商の下2けたをコード化する。</p> <p>(例) (コード)</p> <p>長期国債標 120円 準物 <u>40</u> (刻み幅 <u>0.5</u> の場合)</p> <p>東証株価指 1575 数 (TOP IX) <u>57</u> (刻み幅 <u>25</u> の場合)</p> <p>日経平均株 8250円 価 <u>82</u> (刻み幅 <u>250</u> 又は <u>125</u> の場合)</p> <p>JPX 日経 14000 インデックス 400 <u>40</u> (刻み幅 <u>500</u> 又は <u>250</u> の場合)</p> <p>金先物 4600円 <u>84</u> (刻み幅 <u>50</u> の場合)</p> <p>ロ 先物取引 (略)</p> <p>Ⅲ フレックス限月取引の構成 (略)</p> <p>Ⅳ フレックス限月取引の割当方法 (略)</p> <p>①: (略)</p> <p>②: プット/コール最終決済区分については、次のとおりとする。</p> <p>(コード)</p> <p>SQ型プットオプション取引 1</p> <p>SQ型コールオプション取引 2</p> <p>終値型プットオプション取引 3</p> <p>終値型コールオプション取引 4</p> <p>(新設)</p>
---	---

③：・④：（略）

付 則

限月設定方法の注2（月数コード）及びオプション取引（長期国債標準物）の権利行使価格等の指数化方法の変更並びにフレックス限月取引（先物）の追加（対象指数等の追加を含む。）に係る改正規定は、2021年9月21日から施行する。なお、オプション取引（長期国債標準物）の権利行使価格等の指数化方法の変更については、2021年9月20日以前に設定された銘柄には遡及して適用せず、2021年9月21日以後に設定される銘柄より順次適用する。

別紙 対象指数等コード一覧

対象指数等	コード
長期国債標準物	01
超長期国債標準物	02
中期国債標準物	04
東証株価指数（TOPIX）	05
ミニ東証株価指数（TOPIX）	06
ミニ長期国債標準物	07
TOPIX配当指数	08
東証マザーズ株価指数	11
日経平均ボラティリティー・インデックス（日経平均VI）	15
日経株価指数300（日経300）	16
日経平均・配当指数	17
日経平均株価（日経225）	18
日経平均株価（ミニ日経225）	19
日経平均株価（Weekly オプション）	20
JPX 日経インデックス400	22
オプション25 株価指数（オプション25）	25
東証銀行業株価指数	32
東証株価指数(TOPIX)（フレックス先物）	40
日経平均株価(日経225)（フレックス先物）	41
JPX 日経インデックス400（フレックス先物）	42
東証銀行業株価指数（フレックス先物）	43
東証REIT 指数（フレックス先物）	44

③：・④：（略）

別紙 対象指数等コード一覧

対象指数等	コード
長期国債標準物	01
超長期国債標準物	02
中期国債標準物	04
東証株価指数（TOPIX）	05
ミニ東証株価指数（TOPIX）	06
ミニ長期国債標準物	07
TOPIX配当指数	08
東証マザーズ株価指数	11
日経平均ボラティリティー・インデックス（日経平均VI）	15
日経株価指数300（日経300）	16
日経平均・配当指数	17
日経平均株価（日経225）	18
日経平均株価（ミニ日経225）	19
日経平均株価（Weekly オプション）	20
JPX 日経インデックス400	22
オプション25 株価指数（オプション25）	25
東証銀行業株価指数	32
（新設）	（新設）
（新設）	（新設）
（新設）	（新設）
（新設）	（新設）
（新設）	（新設）

日経平均トータルリターン・インデックス (フレックス先物)	45	(新設)	(新設)
東証株価指数(TOPIX)(フレックス・オプション)	50	東証株価指数(TOPIX)(フレックス・オプション)	50
日経平均株価(日経 225) (フレックス・オプション)	51	日経平均株価(日経 225) (フレックス・オプション)	51
JPX 日経インデックス 400 (フレックス・オプション)	52	JPX 日経インデックス 400 (フレックス・オプション)	52
東証銀行業株価指数 (フレックス・オプション)	53	東証銀行業株価指数 (フレックス・オプション)	53
東証 REIT 指数 (フレックス・オプション)	54	東証 REIT 指数 (フレックス・オプション)	54
TOPIX Core30 指数	63	TOPIX Core30 指数	63
TOPIX Core30 配当指数	64	TOPIX Core30 配当指数	64
東証REIT指数	69	東証REIT指数	69
ダウ・ジョーンズ工業株平均株価 (ダウ平均)	73	ダウ・ジョーンズ工業株平均株価 (ダウ平均)	73
Nifty50	74	Nifty50	74
MSCI Japan先物取引	75	MSCI Japan先物取引	75
ラッセル野村プライムインデックス	76	ラッセル野村プライムインデックス	76
台湾証券取引所 発行量加権指数 (台湾加権指数)	78	台湾証券取引所 発行量加権指数 (台湾加権指数)	78
FTSE中国50インデックス	79	FTSE中国50インデックス	79
金標準	A0	金標準	A0
金ミニ	A1	金ミニ	A1
金限日	A2	金限日	A2
銀	A3	銀	A3
白金標準	A4	白金標準	A4
白金ミニ	A5	白金ミニ	A5
パラジウム	A6	パラジウム	A6
原油	A7	原油	A7
ガソリン	A8	ガソリン	A8
灯油	A9	灯油	A9
軽油	AA	軽油	AA
中京ガソリン	AB	中京ガソリン	AB
中京灯油	AC	中京灯油	AC
とうもろこし	AG	とうもろこし	AG
一般大豆	AH	一般大豆	AH
小豆	AJ	小豆	AJ
ゴム (RSS3)	AK	ゴム (RSS3)	AK
白金限日	AL	白金限日	AL
ゴム (TSR20)	AM	ゴム (TSR20)	AM
東京ローリー軽油 (現金決済)	AN	東京ローリー軽油 (現金決済)	AN
東京バージガソリン (現金決	AS	東京バージガソリン (現金決	AS

済)		済)	
東京バージ灯油 (現金決済)	AT	東京バージ灯油 (現金決済)	AT
東京バージ軽油 (現金決済)	AV	東京バージ軽油 (現金決済)	AV
東京ローリーガソリン (現金決済)	AW	東京ローリーガソリン (現金決済)	AW
東京ローリー灯油 (現金決済)	AX	東京ローリー灯油 (現金決済)	AX
CME原油等指数	AZ	CME原油等指数	AZ
西エリア・ベースロード電力	B1	西エリア・ベースロード電力	B1
西エリア・日中ロード電力	B2	西エリア・日中ロード電力	B2
東エリア・ベースロード電力	B3	東エリア・ベースロード電力	B3
東エリア・日中ロード電力	B4	東エリア・日中ロード電力	B4